クラブ訪問 254

「心で〝感じる〟音楽を」

大栄みらい学園吹奏楽部

私たち「大栄みらい学園吹奏楽部」は8年生9人、9年生3人の計12人で、平日の放課後と土曜日に音楽室で活動しています。

活動では、一人一人が一つの音を長く安定して吹くロングトーンなどでウォーミングアップをした後、パート練習、全員での合奏を行っています。

演奏の時に大事にしていることは、心でリズムを感じること。リズムに乗れていないと、音に抑揚がなくなり、聴いている人に曲の楽しさが伝わりません。合奏がうまくいかない時は楽器を置いて、メトロノームに合わせ、全員で歌ったり手拍子をしたりしてリズムを捉えるようにしています。そうすることで、体全体がリズムに乗って、生き生きとした演奏ができるようになります。

また、楽器を使わない地道な練習にも、みんなで励まし合って取り組んでいます。椅子に座って両足を浮かせながら声を出す、通称「ハイハイ」は、大きな音を出すのに役立つトレーニングです。腹筋が痛くてくじけそうになりますが、みんなでやると力が湧いて、もう一息と踏ん張れます。

学校行事などで演奏を披露する場があり、下級生に音楽の魅力を伝えられるのがやりがいを感じるところ。これからも心に響く演奏を届けていきたいです。

おなかに力を入れて「ハイ！」

リズムを感じて奏でる

岩瀬（いわせ） 愛実（あいみ） 部長(9年生)

小学生の時に見た映画に影響を受けて、吹奏楽を始めました。誰かの心を動かすような演奏を届けたいです。

なかまと一緒 252

「世界の音楽に合わせて踊る」

FDマーガレット

リズムに合わせて軽快に

そろってポーズを決める

仲間と過ごす時間はいつでも笑顔

私たち「FDマーガレット」は毎週木曜日に、大栄公民館で活動しているフォークダンスのサークルです。

　フォークダンスとは世界各地で踊られている民族舞踊のことです。イスラエルの「マイムマイム」や米国の「オクラホマミキサー」などを思い浮かべる人が多いかもしれませんが、それ以外にも数え切れないほどの曲と、それに合わせた踊り方があります。リズムやテンポはそれぞれ異なりますが、聞き覚えのある曲も多いため、年齢や性別を問わずに自然と体を動かすことができるのが特長です。

　活動では、先生が講習を受けた曲の中から、踊りやすいものを選んでメンバーへ教えてくれます。振り付けを覚えるのは大変ですが、先生やメンバーのステップを見たり、アドバイスを受けたりしながら練習できるので、初心者でも自然と踊れるようになっていきます。また、振り付けは曲ごとに決まっているため、他団体と一緒に踊ることができるのもフォークダンスの魅力の一つ。年に一度、市内で行われる「フォークダンス祭」では、サークルの垣根を越えて交流したり、そろいの衣装でデモンストレーションダンスを披露したりしています。

　私たちは自分自身が楽しむことを大切にしています。たとえ振り付けを間違えても、いつも笑顔が絶えません。振り付けを覚えるのに頭を使い、ステップを踏むと体を使うので健康維持にも効果的。長く続けられる趣味として、これからも仲間とフォークダンスを楽しんでいきたいと思います。

スクスクのびのび 516

會嶋 陽菜ちゃん(左)・祥太くん(中)・楓奈ちゃん(右)

みんないつも元気いっぱい！いつまでも姉弟3人仲良くね☆

伊藤 すみれちゃん

お風呂上がりのミルクがお楽しみ♪

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法　お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ
○応募先　〒286-8585　花崎町760　成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp(写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
○問い合わせ先　広報課　☎20-1503